

令和5年度山口県子どもアドボカシー基礎講座

子どもアドボカシーとは、子どもが話したいことを自ら話せるように支援したり、必要な場合には、子どもの依頼または承諾を得て子どもの思いや意見を代わって表明することです。そして、子どもの側に立って子どもがそうできるように働きかけたり、支援したりする人を子どもアドボケイト(意見表明支援員)といいます。

日本において、子どもアドボカシーの取り組みは始まったばかりです。「子どもアドボカシー基礎講座」は、子どもアドボカシーに対する理解を広め、子どもの意見や願いを届けるための理念を学ぶこと目的とします。

回	開催日時	講座名	講師
0	9月5日(火) 18:45~19:00	オリエンテーション	コーディネーター
1	9月5日(火) 19:00~20:00	子どもアドボカシーとは (意味・必要性・担い手)	堀正嗣(熊本学園大学)
2	9月12日(火) 19:00~20:00	子どもの権利条約と子どもの権利	昇慶一(常磐会学園大学)
3	9月18日(祝・月) 13:00~15:00	子どもの権利の理解(演習)	原京子(子どもアドボカシーセンターNAGOYA)
4	9月18日(祝・月) 15:15~17:15	当事者・経験者が求めるアドボカシー	滝澤ジェロム(予定)
5	9月26日(火) 19:00~20:00	子どもの多様性の理解と アドボカシーの必要性	高橋弘恵(NPO法人チャイルドラインあいち)
6	10月3日(火) 19:45~20:45	アドボカシーの理念と原則 ・アドボカシーの4つの理念 ・アドボカシーの6つの実践原則	堀正嗣
7	10月9日(祝・月) 13:30~15:00	訪問アドボカシーとは	奥村仁美(子どもアドボカシーセンターOSAKA)
8	10月9日(祝・月) 15:15~16:45	個別アドボカシーとは	栄留里美(大分大学)
9	10月10日(火) 19:45~20:45	障害児・乳幼児のアドボカシー	堀正嗣
10	10月31日(火) 19:00~21:00	グループ討議・質疑応答・振り返り 修了式	昇慶一

共催:山口県・山口県社会福祉士会・子どもアドボカシー学会

受講対象者:山口県内に居住している者で、子どもアドボカシーの基礎を学びたい者

※基礎講座は、原則として意見表明支援員として活動していただける方を養成する講座ですが、子どもと関わるお仕事の方にも学びが多い講座です。